

社会課題解決と新たな価値の創造で 日本の良さを広く発信していく



代表取締役

大羽 昭仁



今までにない新しい価値で社会を良くしながら、持続的に稼ぐくみを創造し、人々が幸せになる未来づくりを目指す『未来づくりカンパニー』。日本の社会課題解決を通して持続可能な未来を目指す取り組みを多数行っている。本日は、同社の大羽社長に、タレントのつまみ枝豆氏がお話を伺った。

——まずは、『未来づくりカンパニー』さんの業容から伺います。

コンセプトは「社会課題解決」そして「持続可能な未来を目指す」です。環境、観光、食、健康をテーマとし、様々な社会課題を解決していこう、というものになります。これまでも、行政や自治体、個人で頑張っている方もいらっしゃいましたが、なかなか実現まで至るのは難しい。その現状を見て、このままでは何も変わらないんじゃないかと思ひ、7年前に立ち上げたのが当社です。

——社会課題の解決というのは、例えばどのような？

昨今は社会保険がどんどん高くなってありますが、それは日本が超高齢社会に

あるからです。高齢者の健康寿命を伸ばし、高齢者が社会を支えて社会保険料を払い、生産を担えば若い方の社会保険料負担はそれだけ軽くなります。そこで、当社では大学との共同研究でミトコンドリアに着目した商品を開発いたしました。ミトコンドリアは「小さなエネルギー工場」とも呼ばれており、細胞を動かすエンジンの役割を果たしています。そのため、ミトコンドリアが免疫の働きを活性化して、老化を防ぐことができるというわけです。他にも、医学部の方とも連携しながら長く歩き続けられるような靴の開発を行ったり、農業を盛り上げるような活動をしたり。また、過疎化が進む地方の良さを発信していけるような取り組みも考えています。

——非常に意義のある事業だと感じます。大羽社長は何故この事業を手掛けられよう？

私は以前『博報堂』に勤めておりました。地域資源を生かす事業を手掛けてきました。その中で、昨今はインバウンドのような海外からの旅行客が大幅に増えましたし、食べ物や様々な製品も海外産のものが多くあることを改めて感じて、「もう一度日本の良さを見直し、発信したい」と思うようになったのです。食文

化にしても、戦後の欧米化で様変わりしたでしょう。それで良くなったこともありますが、逆に日本の良さが失われつつあるようにも思えるのです。

——確かに、私のような昭和世代の人間からしても、昔とは変わったなと思うことはたくさんありますね。

そうでしょう。私が目指すのは、今の日本に古くから残る知恵や良いものを、現代に対応した形で発信していくことです。そして、当社の発信をきっかけとして、多くの方が今の日本の状況を知り、改めて自分に何ができるかを考えていただけたら嬉しいです。一人ひとりが考えて行動することで社会課題が解決できれば、結果として国の力が強くなる。それが、これからの未来の幸せに繋がるのだと信じています。

(2025年1月取材)



株式会社

未来づくりカンパニー

東京都港区赤坂3-13-4 第3吉田ビル3階
URL : <https://miraidukuri.co.jp/>

「大羽社長のお話はとても興味深く、ついつい色々質問してしまいました。今の日本の社会課題はもちろん皆さん理解していると思いますが、実際にそれを解決しようと動ける方は少ないと思います。社長の行動をきっかけに、後に続く方々が増えてくれたら嬉しいです」

interviewer : つまみ枝豆

